

ほうじん

公益社団法人 松山法人会



愛媛県知事賞に芙蓉海運(株) 県法人会連合会会長賞に(株)パルソフトウェアサービス

「ワーク・ライフ・バランス促進セミナー」開催

～組織として考える仕事と生活の調和～



11月19日、東京第一ホテル松山にて「ワーク・ライフ・バランス促進セミナー」が開催されました。

大阪教育大学准教授の小崎恭弘先生をお招きし実施した基調講演のあと、県内500社超の「えひめ子育て応援企業」のなかから今年度「リーダー企業」として表彰を受けられた松山市の『(株)パルソフトウェアサービス』高市社長様、新居浜市の『芙蓉海運(株)』野間社長様よりそれぞれ、仕事と家庭の両立支援の取組みについて発表いただきました。当日は100名を超える経営者・企業の管理職や人事労務担当者等が聴講され、今後の組織のあり方について考えていただける良い機会となりました。

松山まどんなプロジェクト基調講演 「平均値」ではなく、「個性」に注目

松山まどんなプロジェクトは、11月14日にコムズにて、早稲田大学国際教養学部教授で、現在メディアでもご活躍中の池田清彦氏を講師としてお招きし、「生物学から考える女性活躍推進」という演題で、基調講演を行いました。成長する会社というには入社前から男性女性の従業員の配属先を決めておくのではなく、固定観念を捨てて個々の特徴を見抜いた上で、配属先を決定することができる会社であるとの説明がありました。当日は、137名の方に参加していただき、女性活躍推進について今一度見つめなおすことができたのではないかと思います。



基調講演の様子

・ワークライフバランス促進セミナー・女性活躍推進セミナー	p1	・愛媛県からのお知らせ	p4
・まつやまマドンナプロジェクト	p2	・松山市からのお知らせ	p5
・法人会全国大会 栃木大会	p2	・労務だよりVOL.25	P6.7
・松山税務署からのお知らせ	p3	・第14支部 経営者向け「ひめのわセミナー」	p8

法人会の平成27年度税制改正に関する提言を発表

～法人会全国大会 栃木大会 平成26年10月16日～

～中小企業の活性化と財政健全化、行政改革の徹底を要望!!～

第31回法人会全国大会が宇都宮市で開催され、平成27年度税制改正に関する提言の報告が行われました。主な提言内容としては、①社会保障と税の一体改革と今後のあり方(消費税引き上げに伴う対応措置、行財政改革)②経済活性化と中小企業対策(法人税率の引き下げ、中小企業の活性化に資する税制措置、事業承継税制の充実)③国と地方のあり方④震災復興について、増税や税の自然増収のみに頼ることなく、実行力のある成長戦略をすすめ、持続可能な社会保障制度の確立と財政健全化に向けた具体的な工程表を示すべきであるとしています。



平成27年度税制改正スローガン

- まだ道半ば。国・地方とも聖域なき行財政改革の推進を!
- 厳しい経営実態を踏まえ、中小企業の活性化を図る税制を!
- 法人税の実効税率を20%台に引き下げ、軽減税率も15%の本則化とする見直しを!
- 本格的な事業承継税制を確立し、地域経済を支える中小企業に配慮を!

松山まどんなプロジェクト 女性活躍推進事業が本格的にスタート!!

松山市内の企業で就業する女性従業員相互が「活躍するための取り組み」「工夫」「好事例」などを学び合いながら、企業間の垣根を超えた交流をはかることを目的とした「まどんなメンターネット」が10月28日に開催されました。

当日は、S.I.Cオフィスキャリアステーション代表 河野久美子氏を進行役としてお招きし、「定着度を上げる仕組み」(辞めない組織づくり)と「活躍度を上げる仕組み」(女性の能力・スキルアップ)について自社の現状分析、情報交換を行いました。11月6日には、女性従業員の活躍を応援することを目的とした「社長・経営幹部連合」を開催し、(株)パルソフトウェアサービス代表取締役 高市眞一氏に自社の先進事例報告を頂いた後、「まどんなメンターネット」で議論された企業経営に対する提案、要望について、経営的立場で検証して頂きました。



▲社長・経営幹部連合勉強会の様子

松山税務署からのお知らせ

社会保障・税番号制度の早わかり

番号制度とは？

- 個人及び法人に対して、悉皆的に唯一無二の番号を付番し、それによって、
①個人番号や法人番号を活用して、効率的に情報管理・利用及び迅速な情報の
やりとりをすること、②手続の簡素化により国民の負担を軽減すること、③個
人番号を含む個人情報（特定個人情報といいます。）の適正な取り扱いを確保す
ることが、番号法の目的とされています。
- **平成27年10月以降番号の通知が行われ、平成28年1月以降番号利用が開始されます。**
- 税分野では、申告書や法定調書など、税務署に提出する税務関係書類に個人・法人番号を記
載することによって、税務行政の効率化及び納税者サービスの向上などが期待されています。



マイナちゃん

個人番号とは？

- 住民票を有する全ての者に対して、1人1番号の個人番号を住所地の市町村長が指定します。
氏名、住所、生年月日、性別及び個人番号を記載した「通知カード」により通知されます。原則として、一度指定された個人番号は生涯変わりません。
- 個人番号は社会保障、税、災害対策の分野に、利用範囲が限定されています。
- **番号法に規定する場合を除き、他人に個人番号の提供を求めるることは禁止**されています。本人から個人番号の提供を受ける場合には、行政機関等が番号法に基づいて、個人番号カードの提示を受ける等の**本人確認を行いうことが求められています。**

個人番号カードとは？

- 表面に氏名、住所、生年月日、性別（基本4情報）と顔写真、裏面に個人番号が記載された
ICチップ付カードです。
- 一般的には、身分証として利用できるほか、税分野においては、申告書や法定調書など税務
関係書類を税務署に提出する際の本人確認などに使用されます。
- 平成28年1月以降、通知カードと共に送付される申請書を市町村に提出することにより交付
されます。その際、通知カードを返納します。

法人番号とは？

- 国税庁長官が、法人等に対して、法務省から提供される会社法人等番号などを基礎として、
1法人1番号の法人番号を指定し、書面により通知します。
- 法人番号は原則公表され、法人等の基本3情報（①商号又は名称、②本店又は主たる事務所
の所在地、③法人番号）の検索、閲覧可能なサービスをインターネットを通じて提供すること
を予定しています。
- 利用範囲に限定はなく、民間での自由な利用も可能です。

国税分野での利用は？

- 納税者等は、確定申告書等の税務関係書類に個人・法人番号を記載することが求められることとなります。
 - ① 所得税：平成28年分の申告書から
 - ② 法人税：平成28年1月以降に開始する事業年度に係る申告書から
 - ③ 法定調書：平成28年1月以降の金銭の支払等に係るものから（※）

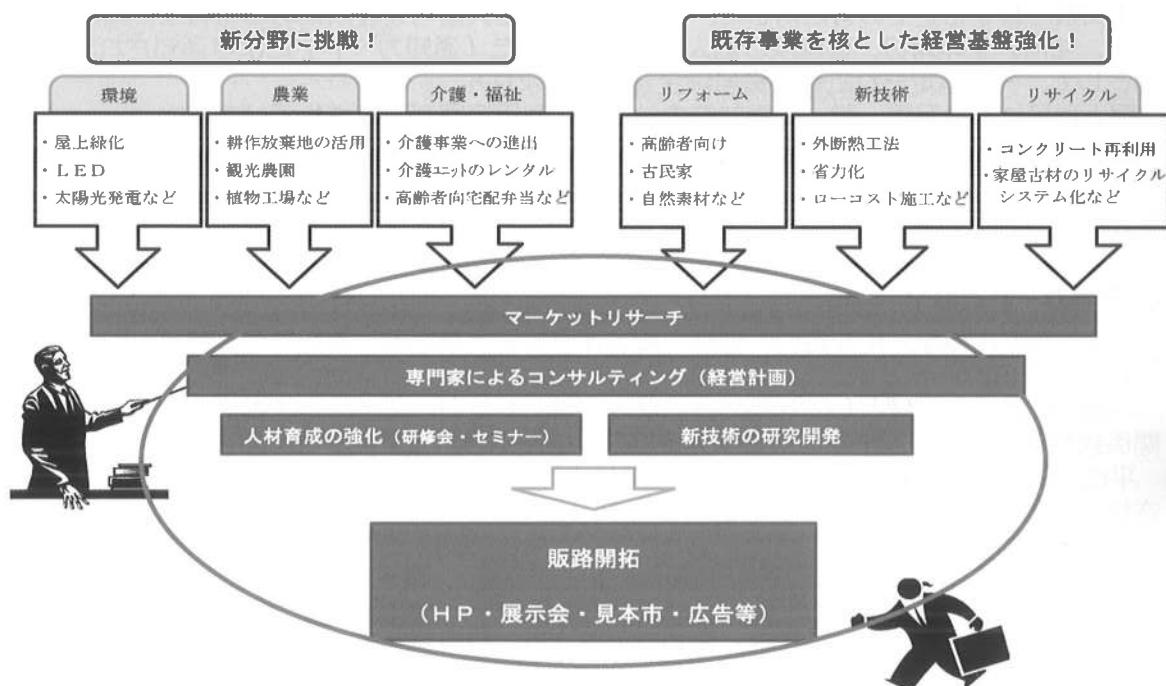
（※）法定調書の対象となる金銭の支払を受ける者等の番号も記載する必要があります。
- 個人番号が記載された申告書等を提出する際には税務署等で本人確認をさせていただきます。また、法定調書提出義務者においても、金銭の支払を受ける者等の本人確認を行うことが必要となります。

ほうじん

愛媛県からのお知らせ

経営基盤強化や新分野進出をお考えの建設業者の皆様へ

愛媛県では、平成26年度に建設業者が行う経営基盤強化や新分野進出等への取組に係る経費を助成（補助）しています。



○対象となる建設業者とは、土木工・建築工・舗装工・石工・れんが工・塗装工・建具工・解体工・電気工・管工・機械設置工・測量・建築設計などの事業を営む中小企業者等です。

○補助対象は、『計画調査、研究開発、人材養成、販路開拓』に係る経費（ソフト事業）です。

○補助率は、対象経費の〔1/2以内〕（一部の事業〔2/3以内〕）です。

※上限額は、200万円（一部の事業100万円）です。

○応募事項（隨時募集）

- ①応募期間：隨時受付（平成26年10月16日～）
- ②提出書類：愛媛県建設産業経営革新等助成事業実施要望書など
- ③提出先：(790-8570) 松山市一番町4丁目4-2
愛媛県 経済労働部 経営支援課 地域産業係（伊賀）

電話 (089) 912-2484
(E-mail) keieishien@pref.ehime.jp

松山市からのお知らせ

償却資産の適正な申告について

償却資産の申告につきましては、毎年格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本市では標題の件につきまして、地方税法第408条の規定に基づき、未申告者の把握及び申告内容の精査により、一層の適正かつ公平・公正な申告をお願いするにあたり、以下の取組みを実施させていただいております。

償却資産の申告書は、市町村長が償却資産の価格を決定するための資料としての性格を有するものであり、その価格の決定にあたっては申告書の内容を詳細に点検するとともに、国税資料との照合や実地調査を行って、適正かつ公平な課税に努めなければならないとされています。

(地方税法第408条)

未申告の法人

毎年1月1日現在松山市内に償却資産を所有されている方は、その内容(取得年月、取得価額、耐用年数等)について、1月31日までに市役所へ申告していただきますよう、よろしくお願いいたします。

(地方税法第383条)

現に申告をいたしている法人

平成24年度から、「償却資産申告書」を基に作成いたします本市の「償却資産課税台帳」と、国税資料等の申告内容を照合させていただいております。

照合により確認をする場合、「固定資産台帳」及び「法人税及び所得税 諸表」(共に写し)を郵送等で提出していただき、申告内容と所有される資産を精査させていただいております。

(地方税法第353条①)

【固定資産台帳等の提出理由について】

- 固定資産税と国税では取扱いが異なる場合があり、資産の申告が適切になされているか。(下記の表を参照)
- 償却資産と家屋の附帯設備においてはその判別が困難な場合が多く、それらの資産が現に償却資産であった場合、適切に申告がなされているか。

以上の確認において必要とされるため、提出をお願いさせていただいております。

なお、照合の結果、適正な申告がなされていない場合は、修正申告のご案内をさせていただいております。

項目	償却資産(固定資産税)	国税(法人税 等)
減価償却の方法	定率法(旧定率法)を適用	定率法(250%定率法)・定額法の選択性
評価額の最低限度額 (償却可能限度額)	取得価額の5 / 100 ※事業の用に供している限り、必ず一定の価値があるとの趣旨です。	備忘価額(1円)まで ※法定耐用年数を経過した時点で「残存簿価1円」まで償却が可能。
「中小企業等の少額減価償却資産の即時償却制度」	認められていません。課税対象となります。	損金算入処理が可能(租税特別措置法を適用して取得した30万円未満の減価償却資産)
圧縮記帳の制度	認められていません。適正な時価を取得価額とします。	認められています。(租税特別措置法)

eLTAXによる電子申告は?

平成26年度申告からeLTAX(エルタックス)を利用した電子申告が可能となりました。eLTAXの利用方法等、詳しい内容や手続きについては、eLTAXホームページ

なお、ご不明な点がございましたら、右記の償却資産担当まで直接お問い合わせ下さい。

【償却資産の対象となる資産の例】

受変電設備・自家用発電機・蓄電池設備・配電盤装置
格納式避難設備・中央監視制御装置・屋外電気設備
工場等の動力配線設備・社員食堂・社員寮の厨房設備
及び構築物(駐輪駐車場設備)やルームエアコンなどの器具等

〒790-8571 松山市二番町四丁目7番地2

松山市理財部資産税課 償却資産担当

電話(089)948-6309・948-6311

ほうじん

労務便り VOL.25

社会保険労務士 寺田宗平
(てらだ しゅうへい)

～労使トラブルに発展する前に～

確認しておきましょう!年次有給休暇の基礎知識①

寺田社会保険労務士事務所

〒791-8061 松山市三津1丁目8-4

プロフィール：「信頼される社労士」をモットーに、企業の成長を支えるために何をどうすればいいのか、常に自らに問いかけながら、お客様に満足していただける提案を心がけています。

よくある労使トラブルの1つに「年次有給休暇」に関することがあげられます。厚生労働省では年次有給休暇を取得しやすい環境整備を促進するため、今年度から10月を年次有給休暇取得促進期間として広報活動を行っています。また、企業に対して年次有給休暇の消化を義務づける検討にはいるなど、今後の動向も気になるところです。

そこで、今回から3回に渡り経営者や担当者の方に確認していただきたい年次有給休暇の基礎知識についてお送りします。少しでも年次有給休暇について理解を深めていただき、労使トラブルの未然防止に繋がれば幸いです。

年次有給休暇について

休暇とは労働者に労働義務がある日に会社がその労働義務を免除する日のことです。つまり、労働義務がある日にしか休暇を取ることはできません。

そして、年次有給休暇は労働者の心身の疲労を回復することを目的として、労働基準法で付与が義務付けられており「有給」で休むことができる休暇です。

パートタイマーにも年次有給休暇はあたえなければいけないのか？

正社員やパートタイマー等の呼称に関係なく、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上出勤した場合には、年次有給休暇付与の対象となります。パートタイマーに年次有給休暇を与えることよいと、思いになられている経営者も多く、それらが原因でトラブルになることがあります。

一般の労働者の場合、最初は6ヶ月間継続勤務し、その8割以上を出勤したときに、年次有給休暇を10日間付与されます。その後1年ごとに付与日数が増えていきます。

パートタイマーの場合には、労働した日数により年次有給休暇が比例付与されますが、週30時間以上勤務する者や週に5日間以上勤務する者は一般の労働者と同じ扱いになるので注意が必要です。

一般の労働者(週所定労働日数が5日以上または週所定労働時間が30時間以上の労働者)

継続勤務年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

週所定労働日数が4日以下かつ週所定労働時間が30時間未満の労働者

週所定労働日数	年間所定労働日数	継続勤務年数							
		0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上	
付与日数	4日	169日～216日	7	8	9	10	12	13	15
	3日	121日～168日	5	6	6	8	9	10	11
	2日	73日～120日	3	4	4	5	6	6	7
	1日	48日～72日	1	2	2	2	3	3	3

年次有給休暇の継続勤務の要件

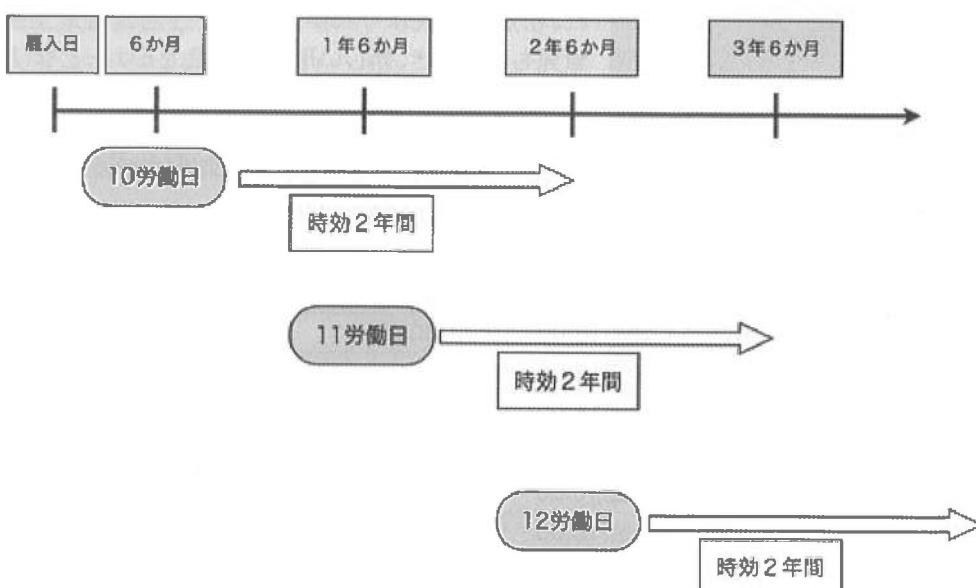
継続勤務とは、事業場における在籍期間をいいます。したがって、現実に出勤することを意味するものではなく、長期療養で休職している期間や労働組合の専従役員になっていて休職扱いになっていても、この休職期間も在籍期間ですので継続勤務として扱う必要があります。

継続勤務として扱われるケース 昭63.3.14 基発第150号

- ①定年退職による退職者を引き続き嘱託等として再採用している場合(退職手当規定に基づき、所定の退職手当を支給した場合を含む)。ただし、退職と再採用との間に相当期間が存じ、客観的に労働関係が断絶していると認められる場合はこの限りではない。
- ②日々雇い入れられる者、一定の期間を定めて使用される者等に該当する者でも、その実態よりみて引き続き使用されていると認められる場合
- ③臨時工が一定月ごとに雇用契約を更新され、6ヶ月以上に及んでいる場合であって、その実態よりみて引き続き使用されていると認められる場合
- ④在籍型の出向をした場合
- ⑤休職とされていた者が復職した場合
- ⑥臨時工、パート等を正社員に切り替えた場合
- ⑦会社が解散し、従業員の待遇等を含め権利義務関係が新会社に包括承継された場合
- ⑧全員を解雇し、所定の退職金を支給し、その後改めて一部を再採用したが、事業の実態は人員を縮小しただけで、従前とほとんど変わらず事業を継続している場合

年次有給休暇の繰り越し

年次有給休暇の時効は2年です。したがって年次有給休暇は繰り越しができます。例えば6ヶ月経過時点で10日付与された日数を1日も使わなかった場合には、1年6ヶ月経過時点では11日+繰り越し分の10日で計21日となります。



したがって、繰り越しと加算される日数の関係で、継続勤務が長い従業員では、20日(繰り越し分)+20日(当該年度分)で、最大40日付与される場合もあります。

こうした状況になっている場合、トラブルになる可能性が非常に高いことが分かります。この機会にぜひ自社の従業員の付与状況をチェックしてみてください。

内閣府地域女性活躍加速化交付金事業

「女性の力」を「企業の力」に!

～第14支部にて『経営者向け女性活躍推進セミナー』スタート～

少子化による労働人口の減少は、人手不足を招いています。特に地方では現実のものとして、危機感が増す重要な課題となっています。そこで、これまで活かしきれなかった最大の潜在力である「女性の力」を最大限発揮できる環境が企業成長には不可欠です。

多様性のある人材の活用による企業の発展を考える一歩として経営者向けセミナーを開催していきます。

11月4日、第14支部支部会において同時開催のセミナーとして、初めての『ひめのわセミナー』経営者向け、企業経営に活かせる女性活躍推進セミナー』が、同支部内そらともりにて開催されました。【メイン講義】能力開発システム研究所 代表取締役 木曾 千草 氏による「人材マネジメント(女性を会議や研修の場へ)」「タイムマネジメント(個人のマネジメントだけでなく企業全体業務を見直すきっかけを)」「リスクマネジメント(担当者が育児や介護で業務に支障をきたしたら)」などの視点から、男性を含めた企業経営、企業戦略としての女性活躍推進について講演があった後、【先進企業事例】株式会社あわしま堂 人事課課長 市川 晋 氏より同社で実施されているメンター制度の実施状況などの発表と、【協議会委員発表】えひめ女性活躍推進協議会会長の松浦祐一氏(株)伊予銀行 執行役員人事部長兼女性活躍推進室長)より、オール愛媛を目指した周知活動に向けた協議会の進捗状況などの発表がありました。また、その後、同協議会副会長の横山ぬい氏(株)エス・ピー・シー 常務取締役)も入ってのディスカッションも行われ、松浦祐一氏より(株)伊予銀行女性活躍推進室長としてのご意見もいただき、新しい形の支部会セミナーとなりました。参加した経営者の皆様からは、充実した内容のセミナーで、事例発表やディスカッションなどより具体的な内容で理解が深まったと、高い評価をいただきました。



今後も下記の支部で開催予定ですので、ぜひ、ご参加ください。

『企業経営に活かせる女性活躍推進セミナー』開催予定

第14支部支部会同時開催	H26. 11.4(火)18:00～19:20(80分)	東道後のそらともり
第6支部支部会同時開催	H27. 1.27(火)18:00～19:30(90分)	アイテムえひめ
新居浜法人会役員研修会(共催)	H27. 1.28(水)15:00～16:20(80分)	ユアーズ(新居浜市)
第3・8支部合同支部会同時開催	H27. 2. 4(水)18:00～19:00(60分)	いよてつ会館
第7支部支部会同時開催	H27. 2. 6(金)18:00～19:00(60分)	民芸いよかすり会館
第13支部支部会同時開催	H27. 2.13(金)18:00～19:00(60分)	魚数
伊予支部支部会同時開催	H27. 2.16(月)17:30～19:00(90分)	松前商工会
大洲喜多法人会経営セミナー(共催)	H27. 2.24(火)16:20～18:00(80分)	料苑たる井(大洲市)

発行所/(公社)松山法人会広報委員会

事務局/〒790-0067松山市大手町2丁目5-7(愛媛中小企業指導センター内)
tel089-941-7711 fax089-947-4251

発行日/平成26年11月

<http://www.matuyama-hojinkai.or.jp/>

松山法人会

検索